

農園リゾートTHE FARM、一年中多くの来園者が フランチャイズ展開も、いよいよ本格化

株式会社ザファーム（代表取締役） 武田泰明



農業と観光を結び付けた農園リゾートを運営

多くの方にご利用いただき、好業績をあげる
フランチャイズ展開も、着実に結果を出しつつある

農業6次産業化の 新モデルケースへ

私たちも株ザファームが、この千葉
香取の地で運営する「農園リゾート」

THE FARM」は、革新的な農業ビジネス展開で存在感を發揮する(株)和郷により平成25年に耕作放棄地を活用し開設された観光農園「アグリパークTHE FARM」をその前身とします。同社代表取締役の木内氏からのお誘いを受け、私が事業部門責任者としてこちらへ移ってきたのが、開園3年目を迎えたつあつた同27年のことでした。翌28年には、事業部の分社化に伴つて(株)ザファームが発足し、私が代表取締役に就きます。

要素、さらには販売やサービスなど3次産業的要素までも絡ませた一体的な産業としてとらえ直し、農業に新たな可能性を広げていこう——そんな6次産業化ビジョンに基づき、運営されてきました。私が経営に携わるようになつた当時、具体的な事業内容としては大きく分けて、会員制貸農園、カフェレストラン、「モテージ（宿泊施設）」の3つからなつていました。ビジョンはしっかりとしたものでしたが、肝心の業績自体は苦戦続きでした。

6次産業化の新たなモデルケースをめざし、経営立て直しに向けて強力な施策を打ち出していく。決意と覚悟をもつてお受けしたあの日のことを、よく覚えています。

益を生み出せる部門・施設をもつと
もじと充実させていく。一方で「スト
センター、すなわち総務や経理、管理
などの間接部門・業務については徹底
的に効率化、合理化を図っていく。」
ロフィットと「ストのバランスのどれ

た経営を心がけていくことにしました。施設の「マムカーニングショーンネーム」も「農園リゾートTHE FARM」へと改め、新たなスタートを切りました。

が当時、日本ではほとんどなじみのなかつたグラムピング（グラマラスキャンピング）だったのです。豪華で快適なセットアップアパートメント。おしゃれな家具やハンモック、エアコン、ウッドデッキなどもしつらえられた、思いつきりつろいでいただける空間を提供しようとしたのです。

すが、ありきたりのプランにはしたくありません。あちこちを見て回り、アウトドア系の雑誌にも片つ端から目を通すなど情報収集に努めた結果あるプランにたどり着きます。それ

新・宿泊施設——



ンピングが、オープン早々から大人気を呼び起こします。産官学の有識者やリーダーたちが集う日本最大級のアウトドアカンファレンス「アウトドアイノベーションサミット」「O-S」において6年連続、最優秀アワードを獲得するなど各方面から注目が寄せられ、農園リゾートTHE FARMの知名度浸透、イメージ向上にも大きく役立つてくれています。ほぼ同時期にオープンさせた本格的バーベキュー施設も大好評を博します。また平成30年には、隣接地において近隣の方たちの出資で運営されていた温泉施設を、要請を受けるかたちで譲り受け、「かりんの湯」としてリニューアルオープン。露天風呂にサウナ、外気浴も楽しめるとあって、ご家族連れはもちろん、お友だち同士などからも人気を集めます。プロフィットセンターの拡充はこのように、着実に進んでいます。

コロナ禍にあっても、過去最高業績

経営の黒字化転換が軌道に乗り始めたちょうどその頃、やってきたのが新型コロナウィルス騒動でした。緊急事態宣言が発令された令和2年4

月から5月にかけては、営業自粛を余儀なくされ、売り上げが立たずにつ労したものです。ところが6月になりました。行動制限が緩和された途端、予約がひきも切らずに入るようになります。基本的に野外での収穫体験やアクティビティなどを楽しむのが農園リゾートであり、宿泊施設のコテージやグランピングにしても、他の家族やグループとはしっかりと空間が切り離されている。この安心感が、集客の原動力の一つになっているのではないか。

私はかねてより、お客様満足こそ最大の広告宣伝である、と言い続けてきました。農園や宿泊、アクティビティなど各施設のハード面はもとより、スタッフたちの接客サービス、さらには感染症対策までも含めたソフト面での「THE FARMらしさ」、SNS発信やクチコミなどを通じて周りの皆さんへ、情報がつながっていく。それが次の集客へと結びついていく。だからこそ全社をあげて、お客様満足の追求に一生懸命でありたいと考えます。

宿泊に関しては、ここ2年にわたり、年間を通した稼働率が75から80%



本格的取り組み フランチャイズ展開へ、

黒字化を果たした平成30年頃から、培ってきたノウハウを活かして何か新しい事業を一と考えるようになります。農園リゾートのフランチャイズ展開はどうだろう。土地活用に新機軸を打ち出したいと考えている事業者、あるいは耕作放棄地問題に困っている地方公共団体などとパートナーシップを組み、やっていく方向で構想をとりまとめていきます。

パートナー相手にどうては、当社ノウハウの活用でゼロからのスタートよりもはるかに少ないリスクで農園リゾートの開園が実現できる。また当社にとっても巨額の初期費用調達の必要がなく、自前の拠点を開設・保

FARMの成功をSNSなどいろいろ

せも。皆さん、農園リゾートTHE

リゾートを運営するTHE FARMは、千葉県香取市西田部に位置する農園リゾートです。2005年に開園し、現在は年間約10万人の来園者数を誇ります。THE FARMは、農業体験、宿泊、飲食、ショッピングなどの複合施設で、特に農業体験が人気です。

「Win-Win」の関係で事業展開に踏み切つていけるのが魅力です。

令和2年になり、フレスリースを通じてフランチャイズ事業への進出を表明。すると、どうでしょ。当初想定していたよりもはるかに大きな反響が全国から寄せられてきたのです。驚いたことに、中国やシンガポールなど海外からの問い合わせも今後、できる限りお応えしていくと考えています。



ろなメディアを通じて知つており、興味と関心を持つていたようです。

千葉県内の有名なレジャー施設と

の間で真っ先に話がまとまり、令和3年を迎えて、フランチャイズ第1号として開園に漕ぎつけています。スタッ

フ養成までも含めた「フルパッケージ」のみ、スタッフ教育のみなど、いろいろなカタチで開園をお手伝い。

実際、前述のレジャー施設内には、コンサルティングのみの契約に基づいた、THE FARMの名を冠さない農園リゾートもオーブンしています。

本年、令和5年の春の時点においても、千葉県内や山口県内などで数ヶ所のフランチャイズ案件が進行途上にあります。

当社のマンパワー、すなわち専門スタッフ不足の問題もあり、問い合わせすべてに応え切れていらないのが現状ですが、現在では自社の若手スタッフがかなり育つてきております。また自治体職員OBや現役建築士など強力な即戦力助つ人も確保。体制強化を進めていくなかで、全国から、さらには海外からの引き合いにも今後、できる限りお応えしていく



武田泰明 たけだ やすあき

昭和51年生まれ。北海道出身。筑波大学生物資源学類卒。同大大学院経営政策科学研究科修了。大手商社勤務、農産物・食品流通畑を歩む。同社を辞し、日本GAP協会(農業生産工程管理に関わる認証機構)の立ち上げに参加。事務局長などを務めた後、平成27年、農業ビジネスのイノベーター・株和郷へ転職し、アグリバーカー事業部門責任者に。同28年、事業部の分社化、(株)ザファームへの衣替えに伴い代表取締役就任

社名 株式会社ザファーム

代表者 代表取締役 武田泰明

設立 平成28年

事業内容 農園リゾートの運営

所在地 〒287-0103

千葉県香取市西田部1309-29

電話 0478-70-5551

URL <https://www.thefarm.jp/>

資本金 9000万円

売上高 11億円

従業員数 150名(パートタイマー含む)